

2024（令和6）年度実施

第3年次編入学
学生募集要項

神戸大学海洋政策科学部

選抜方法及び出願資格等（要旨）

各領域について、次のとおり「学力試験による入学者の選抜」と「推薦による入学者の選抜」の方法で選抜を行います。

募集学科 ・領域	学科	領域		
	海洋政策科学科	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋基礎科学領域 ・海洋応用科学領域 ・海洋ガバナンス領域 ・海技ライセンスコース航海学領域 ・海技ライセンスコース機関学領域 		
募集人員	2025年4月入学		2026年4月入学	
	10人（注1）		10人（注2）	
出願期間	2024年6月4日（火）～2024年6月10日（月）			
試験日	2024年7月6日（土）			
合格発表	2024年7月12日（金）			
選抜方法	学力試験による入学者の選抜	推薦による入学者の選抜（注3）	学力試験による入学者の選抜	推薦による入学者の選抜（注3）
入学の時期	2025年4月入学	2025年4月入学	2026年4月入学	2026年4月入学
出願資格	募集要項の出願資格の(1)～(8)の各号いずれかに該当する者	高等専門学校（商船学科以外）を2025年3月卒業見込みの者	高等専門学校（商船学科）を2025年9月卒業見込みの者	高等専門学校（商船学科）を2025年9月卒業見込みの者
掲載ページ	2～4ページ	5～6ページ	7～8ページ	9～10ページ

（注1）募集人員には、2023年度実施編入学試験の2025年入学者を含みます。

（注2）募集人員には、2025年度実施編入学試験の2026年入学者を含みます。

（注3）推薦人員（推薦による入学者の選抜）

各高等専門学校から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。

*感染症の影響や不測の事態（自然災害）等により、志願者への緊急の連絡が必要になった場合や、入学者選抜の実施方法等を変更する場合には、海洋政策科学部ホームページ（<https://www.ocean.kobe-u.ac.jp/>）にその旨を案内しますので、適宜確認して下さい。特に試験日前日には必ずご確認ください。

目 次

○アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
【2025年4月入学者用】	
○学力試験による入学者の選抜	
1. 出願資格	2
2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等	2
3. 出願期間	2
4. 出願方法	2
5. 出願書類	2
6. 選抜方法	3
7. 合格発表	4
○推薦による入学者の選抜	
1. 出願資格・要件	5
2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等	5
3. 出願期間	5
4. 出願方法	5
5. 出願書類	5
6. 選抜方法	6
7. 合格発表	6
8. 合格者が入学を辞退した場合の取扱い	6
【2026年4月入学者用（2025年9月高等専門学校商船学科卒業見込の者）】	
○学力試験による入学者の選抜	
1. 出願資格	7
2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等	7
3. 出願期間	7
4. 出願方法	7
5. 出願書類	7
6. 選抜方法	8
7. 合格発表	8
○推薦による入学者の選抜	
1. 出願資格・要件	9
2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等	9
3. 出願期間	9
4. 出願方法	9
5. 出願書類	9
6. 選抜方法	10
7. 合格発表	10
8. 合格者が入学を辞退した場合の取扱い	10
○2025年4月・2026年4月入学者共通確認事項	
1. 入学手続	11
2. 入試情報の開示	11
3. 注意事項	11
4. 麻しん（はしか）・風しん等の感染予防措置	11
5. 個人情報の取扱いについて	12
6. 海技士免許の取得関係について	13
7. 船舶職員の資格取得希望者へ	13

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

●海洋政策科学部のアドミッション・ポリシー

海洋政策科学部では、海洋の持続可能な開発・利用と海洋環境の保全、海洋産業の発展、海洋進化の科学的探求、海洋に係る法秩序の安定、国際的協調と総合的管理に貢献できる人材の社会への輩出を目指しています。海洋に対する幅広い教養を基に、豊かな国際性、人間性、創造性を有し、海洋に関する自然科学、科学技術および海洋ガバナンスに係る専門性を身につけた海のグローバルリーダーとエキスパートを育成します。そのために、本学部の教育・研究理念を理解し、本学のカリキュラムに則って将来の海洋社会へ貢献するために自己研鑽できる以下のような学生を求めています。

●海洋政策科学部の求める学生像

1. 海洋に関わる自然科学，科学技術および海洋政策に興味を持つ学生，また海や船に関わる社会への貢献に関心や意欲のある学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 海洋を巡る国際秩序の安定や海洋開発・海洋産業技術分野へ貢献するために必要な主体性や協働性を意識して学べる学生
〔求める要素：主体性・協働性〕
3. 海洋分野における自然科学，科学技術および社会科学の知識を基盤として，問題の発見と解決のために意欲的に取り組める学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
4. 海洋に関する幅広い教養と専門知識・技術を修得し，語学力(英語)とそれらに基づくコミュニケーション能力の向上に意欲的に取り組める学生
〔求める要素：知識・技能〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、海洋政策科学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、第3年次編入学試験（学力選抜）では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、第3年次編入学試験（推薦選抜）では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

高等専門学校卒業生又は卒業見込者・短期大学卒業生又は卒業見込者・ 学士の学位を有する者又は取得見込者・大学に2年以上在学する者等

学力試験による入学者の選抜

2025年4月入学者用

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び2025年3月までに卒業見込みの者
- (3) 大学を卒業した者及び2025年3月までに卒業見込みの者
- (4) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2025年3月までに授与される見込みの者
- (5) 大学に2年以上(休学期間を除く。)在学し、62単位以上修得した者(2025年3月をもって2年間在学し、62単位以上修得見込みの者を含む(注1)。)。ただし、本学部学生を除く。
- (6) 外国において、前各号の一に相当すると認められる者
- (7) 専修学校の専門課程で文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上あること。)を修了した者(2025年3月までに修了見込みの者を含む。)。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
(注1) 本学入学時まで、62単位以上を修得していなければ、入学資格が取り消されるので注意してください。
- (8) 学校教育法施行規則第100条の2に規定する高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科の課程を修了した者及び2025年3月までに修了見込みの者(大学入学資格を有する者に限る。)

2. 編入学時期及び卒業(修学)要件等

- (1) 編入学時期は2025年4月1日とし、編入学の年次は第3年次とします。
- (2) 卒業要件は、2年以上在学して所属領域所定の単位を修得することが必要です。
- (3) 出身(在学)学校等の単位修得状況等により、既に修得した授業科目の一部について単位を認定します。
- (4) 入学後の転領域は認めません。

3. 出願期間

2024年6月4日(火)～6月10日(月)《6月10日(月)17:00必着》

4. 出願方法

志願者は、次の書類を取りそろえ、出願期間内に海洋政策科学部教務学生グループへ郵送してください。直接持参しても受理しません。

※出願書類は、必ず『書留郵便』とし、封筒の表に「編入学学力選抜2025年4月入学者用入学願書 在中」と朱書きしてください。

5. 出願書類

編入学願書 写真票・受験票	本学部所定の用紙に出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (記入上の注意をよく読んで記入してください。)
検定料	30,000円(本学部所定の払込用紙を使い、検定料を郵便局で納付し、出願時に、振替払込受付証明書を必ず貼付票に貼付けして提出してください。)
成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。
志願者調書	本学部所定の用紙に志願者本人が記入したもの。
卒業(見込) 証明書又は 在学期間証明書	1通 在学期間証明書は出願資格(5)により出願する該当者のみ本学部所定の用紙に出身学校長が作成し厳封したもの。

専修学校修了 (見込) 証明書	出願資格(7)により出願する該当者のみ。本学部所定の用紙に出身学校長が作成し 厳封したもの。
住民票の写し	外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し(提出日前30日以内に作成されたも のに限る。)を提出してください。また、提出書類には、すべて住民票記載の本名を 用いてください。
TOEIC/TOEFL スコアシートの 原本	出願締め切りの時点から2年以内(2022年6月11日以降)に受験したものに限りま す。本人宛に送付されたTOEIC Listening & Reading公開テストの“Official Score Certificate(公式認定証)”の原本又は“Official Score Certificate(デジタ ル公式認定証)”を紙に印刷したもの、あるいはTOEFL iBTテストの“Test Taker S core Report(受験者用控えスコアレポート)”の原本を提出してください。 なお、TOEIC団体特別受験制度(IP)、団体向けTOEFLテストプログラム(TOEFL-IT P)、自宅受験型のTOEFL iBT Home Edition及びTOEFL Essentialsテストによるスコ アは認められません。また、スコアシートの提出が出願期間に間に合わない場合 は、2024年6月21日(金)17時00分(必着)の提出を認めますので、遅れる旨が書かれ た文書を同封してください。
受験票送付用 封筒	封筒(長形3号)にあて名を明記し、354円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	本学部所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を記入してください。

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(数学、物理学)、TOEIC又はTOEFLの成績及び成績証明書の結果を総
合して選抜します。

(1) 学力試験

試験期日	試験科目	配点	時間	試験場
7月6日(土)	数 学	100	9:30~11:30	海洋政策科学部学舎
	物 理 学	100	13:00~14:40	

※TOEIC又はTOEFLの成績は、100点満点に換算します。なお、TOEIC及びTOEFLの成績の両方又は
複数の成績を提出した場合、換算後の得点で最も高いものを採用します。

(2) 出題範囲

	① 微分積分学	② 線形代数学
数 学	ア. 関数、数列の極限 イ. 1変数の微分法、積分法とその応用 ウ. 偏微分法とその応用 エ. 重積分とその応用 オ. 微分方程式	ア. 行列、行列式 イ. 連立1次方程式 ウ. ベクトル空間 エ. 線形写像 オ. 固有値、固有ベクトルとその応用

◎参考書『微分積分学序論』 林 平馬/岩下 孝/浦上 賀久子/
今田 恒久/佐藤 良二 共著 学術図書出版
『線形代数学』 三宅 敏恒 著 培風館
『微分方程式』 矢野 健太郎/石原 茂 共著 裳華房

次の3科目(力学、熱力学、電磁気学)の中から、2科目選択すること。

	① 力学	② 熱力学	③ 電磁気学
物理学	ア. 質点の力学 イ. 質点系の力学 ウ. 剛体の力学	ア. 熱と温度 イ. 熱力学第1法則 ウ. 熱力学第2法則	ア. 静電場 イ. 電流と磁場 ウ. 電磁誘導

これらを範囲とし、一般理工系の基礎課程修了程度。

◎参考書『物理学通論Ⅰ』 原 康夫 著 学術図書出版
『物理学通論Ⅱ』 原 康夫 著 学術図書出版
『基礎物理学Ⅰ』 後藤 憲一/伊佐 雄/藤井 盛澄 編 共立出版
『物理学講義 熱力学』 松下 貢 著 裳華房

(3) 採点・評価基準

科目	採点・評価基準（一般的基準）
数 学	微分積分学，線形代数学についての理解力，計算力等の基礎学力の達成度をみます。
物理学	力学，熱力学，電磁気学について，上記出題範囲の基礎的事項について学力の達成度をみます。

(4) 合否判定基準

学力試験の成績（数学，物理学），TOEIC又はTOEFLの成績及び成績証明書の結果に基づいて総合的に判定します。

7. 合格発表

2024年7月12日（金）10:00（予定）

合格者へは『合格通知書』を郵送します。

また，海洋政策科学部ホームページ <https://www.ocean.kobe-u.ac.jp/> に合格者の受験番号を掲載します。

なお，電話等による照会には，一切応じません。

高等専門学校（商船学科以外）卒業見込者

推薦による入学者の選抜

2025年4月入学者用

1. 出願資格・要件

高等専門学校を2025年3月卒業見込みの者で次の各号に該当し、人物・学力ともに優秀で、本学部に対する能力・適性等について出身学校長が責任を持って推薦できる者。

ただし、高等専門学校商船学科を2024年9月卒業見込みの者を除きます。

- (1) 成績証明書の成績評価係数が2.6以上の者
(2) 合格した場合、必ず入学することを確約できる者

※各高等専門学校から推薦できる者は、高等専門学校（商船学科）からの推薦を含み、1校当たり2人以内とします。

※「成績評価係数」の算出は次のとおりとします。

$$\frac{(\text{秀・優の単位数} \times 3) + (\text{良の単位数} \times 2) + (\text{可の単位数} \times 1)}{\text{総修得単位数}} \quad (\text{小数点以下第2位を切り捨て})$$

2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等

- (1) 編入学時期は2025年4月1日とし、編入学の年次は第3年次とします。
(2) 卒業要件は、2年以上在学して所属領域所定の単位を修得することが必要です。
(3) 出身（在学）学校等の単位修得状況等により、既に修得した授業科目の一部について単位を認定します。
(4) 入学後の転領域は認めません。

3. 出願期間

2024年6月4日（火）～ 6月10日（月）《6月10日（月）17:00必着》

4. 出願方法

志願者は、次の書類を取りそろえ、出身学校長を経由して出願期間内に海洋政策科学部教務学生グループへ郵送してください。直接持参しても受理しません。

※出願書類は、必ず『書留郵便』とし、封筒の表に「編入学推薦選抜2025年4月入学者用入学願書 在中」と朱書きしてください。

5. 出願書類

編入学願書 写真票・受験票	本学部所定の用紙に出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (記入上の注意をよく読んで記入してください。)
検定料	30,000円（本学部所定の払込用紙を使い、検定料を郵便局で納付し、出願時に、振替払込受付証明書を必ず貼付票に貼付けして提出してください。)
成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。
推薦書	本学部所定の用紙に出身学校長が作成し厳封したもの。
志願者調書	本学部所定の用紙に志願者本人が記入したもの。
卒業見込証明書	1通
住民票の写し	外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し(提出日前30日以内に作成されたものに限る。)を提出してください。また、提出書類には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。
受験票送付用封筒	封筒（長形3号）にあて名を明記し、354円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	本学部所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を記入してください。

6. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、出身学校長が提出した推薦書・成績証明書及び小論文、面接・口述試験の結果を総合して選抜します。

試験期日	試験科目等	時間	試験場
7月6日(土)	小論文	10:00～11:30	海洋政策科学部学舎
	面接・口述試験	13:00～	

- (2) 配点

成績証明書	小論文	面接・口述試験	計
100	100	100	300

- (3) 採点・評価基準

成績証明書	評定値欄の成績(優, 良, 可)を点数化して評価します。
小論文	海洋政策科学部で学ぶための基礎的な能力を点数化して評価します。
面接・口述試験	本人の志望理由, 勉学意欲, 課外活動及び英語・理数系の基礎知識を点数化して評価します。

- (4) 合否判定基準

提出された推薦書・成績証明書及び小論文、面接・口述試験の結果に基づいて、総合的に判定します。

7. 合格発表

2024年7月12日(金) 10:00(予定)

合格者には『合格通知書』を、出身学校長には『試験結果通知書』を郵送します。

また、海洋政策科学部ホームページ <https://www.ocean.kobe-u.ac.jp/> に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による照会には、一切応じません。

8. 合格者が入学を辞退した場合の取扱い

合格者が特別の事情により、入学手続を行わない場合は、海洋政策科学部教務学生グループに事前に連絡の上、推薦を行った高等専門学校の長から「推薦入学辞退願」(様式任意)を提出し、本学の許可を得てください。

高等専門学校（商船学科）卒業見込者

学力試験による入学者の選抜

2026年4月入学者用

1. 出願資格

高等専門学校商船学科を2025年9月卒業見込みの者。

2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等

- 編入学時期は2026年4月1日とし、編入学の年次は第3年次とします。
- 卒業要件は、2年以上在学して所属領域所定の単位を修得することが必要です。
- 出身（在学）学校等の単位修得状況等により、既に修得した授業科目の一部について単位を認定します。
- 入学後の転領域は認めません。

3. 出願期間

2024年6月4日（火）～ 6月10日（月）《6月10日（月）17:00必着》

4. 出願方法

志願者は、次の書類を取りそろえ、出願期間内に海洋政策科学部教務学生グループへ郵送してください。直接持参しても受理しません。

※出願書類は、必ず『書留郵便』とし、封筒の表に「編入学学力選抜2026年4月入学者用入学願書 在中」と朱書きしてください。

5. 出願書類

編入学願書 写真票・受験票	本学部所定の用紙に出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (記入上の注意をよく読んで記入してください。)
検定料	30,000円（本学部所定の払込用紙を使い、検定料を郵便局で納付し、出願時に、振替払込受付証明書を必ず貼付票に貼付けして提出してください。)
成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。
志願者調書	本学部所定の用紙に志願者本人が記入したもの。
卒業見込証明書	1通
住民票の写し	外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し(提出日前30日以内に作成されたものに限る。)を提出してください。また、提出書類には、すべて住民票記載の本名を用いてください。
TOEIC/TOEFL スコアシートの 原本	出願締め切りの時点から2年以内(2022年6月11日以降)に受験したものに限りま す。本人宛に送付されたTOEIC Listening & Reading公開テストの“Official Score Certificate (公式認定証)”の原本又は“Official Score Certificate (デジタ ル公式認定証)”を紙に印刷したもの、あるいはTOEFL iBTテストの“Test Taker S core Report (受験者用控えスコアレポート)”の原本を提出してください。 なお、TOEIC団体特別受験制度(IP)、団体向けTOEFLテストプログラム(TOEFL-ITP)、 自宅受験型のTOEFL iBT Home Edition及びTOEFL Essentialsテストによるスコアは認 められません。また、スコアシートの提出が出願期間に間に合わない場合は、2024年 6月21日(金)17時00分(必着)の提出を認めますので、遅れる旨が書かれた文書を同封 してください。
受験票送付用 封筒	封筒(長形3号)にあて名を明記し、354円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	本学部所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を記入してください。

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験（数学、物理学）、TOEIC又はTOEFLの成績及び成績証明書の結果を総合して選抜します。

(1) 学力試験

試験期日	試験科目	配点	時間	試験場
7月6日(土)	数学	100	9:30~11:30	海洋政策科学部学舎
	物理学	100	13:00~14:40	

※TOEIC又はTOEFLの成績は、100点満点に換算します。なお、TOEIC及びTOEFLの成績の両方又は複数の成績を提出した場合、換算後の得点で最も高いものを採用します。

(2) 出題範囲

	① 微分積分学	② 線形代数学
数 学	ア. 関数, 数列の極限 イ. 1変数の微分法, 積分法とその応用 ウ. 偏微分法とその応用 エ. 重積分とその応用 オ. 微分方程式	ア. 行列, 行列式 イ. 連立1次方程式 ウ. ベクトル空間 エ. 線形写像 オ. 固有値, 固有ベクトルとその応用

◎参考書『微分積分学序論』 林 平馬/岩下 孝/浦上 賀久子/
今田 恒久/佐藤 良二 共著 学術図書出版
『線形代数学』 三宅 敏恒 著 培風館
『微分方程式』 矢野 健太郎/石原 茂 共著 裳華房

次の3科目（力学、熱力学、電磁気学）の中から、2科目選択すること。

	① 力学	② 熱力学	③ 電磁気学
物理学	ア. 質点の力学 イ. 質点系の力学 ウ. 剛体の力学	ア. 熱と温度 イ. 熱力学第1法則 ウ. 熱力学第2法則	ア. 静電場 イ. 電流と磁場 ウ. 電磁誘導

これらを範囲とし、一般理工系の基礎課程修了程度。

◎参考書『物理学通論Ⅰ』 原 康夫 著 学術図書出版
『物理学通論Ⅱ』 原 康夫 著 学術図書出版
『基礎物理学Ⅰ』 後藤 憲一/伊佐 雄/藤井 盛澄 編 共立出版
『物理学講義 熱力学』 松下 貢 著 裳華房

(3) 採点・評価基準

科目	採点・評価基準（一般的基準）
数 学	微分積分学、線形代数学についての理解力、計算力等の基礎学力の達成度をみます。
物理学	力学、熱力学、電磁気学について、上記出題範囲の基礎的事項について学力の達成度をみます。

(4) 合否判定基準

学力試験の成績（数学、物理学）、TOEIC又はTOEFLの成績及び成績証明書の結果に基づいて総合的に判定します。

7. 合格発表

2024年7月12日（金）10:00（予定）

合格者には『合格通知書』を郵送します。

また、海洋政策科学部ホームページ <https://www.ocean.kobe-u.ac.jp/>に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による照会には、一切応じません。

高等専門学校（商船学科）卒業見込者

推薦による入学者の選抜

2026年4月入学者用

1. 出願資格・要件

高等専門学校商船学科を2025年9月卒業見込みの者で次の各号に該当し、人物・学力ともに優秀で、本学部に対する能力・適性等について出身学校長が責任を持って推薦できる者。

- (1) 成績証明書の成績評価係数が2.6以上の者
- (2) 合格した場合、必ず入学することを確約できる者

※各高等専門学校から推薦できる者は、高等専門学校（商船学科）からの推薦を含み、1校当たり2人以内とします。

※「成績評価係数」の算出は次のとおりとします。

$$\frac{(\text{秀・優の単位数} \times 3) + (\text{良の単位数} \times 2) + (\text{可の単位数} \times 1)}{\text{総修得単位数}} \quad (\text{小数点以下第2位を切り捨て})$$

2. 編入学時期及び卒業（修学）要件等

- (1) 編入学時期は2026年4月1日とし、編入学の年次は第3年次とします。
- (2) 卒業要件は、2年以上在学して所属領域所定の単位を修得することが必要です。
- (3) 出身（在学）学校等の単位修得状況等により、既に修得した授業科目の一部について単位を認定します。
- (4) 入学後の転領域は認めません。

3. 出願期間

2024年6月4日（火）～ 6月10日（月）《6月10日（月）17:00必着》

4. 出願方法

志願者は、次の書類を取りそろえ、出身学校長を経由して出願期間内に海洋政策科学部教務学生グループへ郵送してください。直接持参しても受理しません。

※出願書類は、必ず『書留郵便』とし、封筒の表に「編入学推薦選抜2026年4月入学者用入学願書 在中」と朱書きしてください。

5. 出願書類

編入学願書 写真票・受験票	本学部所定の用紙に出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (記入上の注意をよく読んで記入してください。)
検定料	30,000円（本学部所定の払込用紙を使い、検定料を郵便局で納付し、出願時に、振替払込受付証明書を必ず貼付票に貼付けして提出してください。)
成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。
推薦書	本学部所定の用紙に出身学校長が作成し厳封したもの。
志願者調書	本学部所定の用紙に志願者本人が記入したもの。
卒業見込証明書	1通
住民票の写し	外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し(提出日前30日以内に作成されたものに限る。)を提出してください。また、提出書類には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。
受験票送付用封筒	封筒（長形3号）にあて名を明記し、354円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	本学部所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を記入してください。

6. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、出身学校長が提出した推薦書・成績証明書及び小論文、面接・口述試験の結果を総合して選抜します。

試験期日	試験科目等	時間	試験場
7月6日(土)	小論文	10:00~11:30	海洋政策科学部学舎
	面接・口述試験	13:00~	

- (2) 配点

成績証明書	小論文	面接・口述試験	計
100	100	100	300

- (3) 採点・評価基準

成績証明書	評定値欄の成績(優, 良, 可)を点数化して評価します。
小論文	海洋政策科学部で学ぶための基礎的な能力を点数化して評価します。
面接・口述試験	本人の志望理由, 勉学意欲, 課外活動及び英語・理数系の基礎知識を点数化して評価します。

- (4) 合否判定基準

提出された推薦書・成績証明書及び小論文、面接・口述試験の結果に基づいて、総合的に判定します。

7. 合格発表

2024年7月12日(金) 10:00(予定)

合格者には『合格通知書』を、出身学校長には『試験結果通知書』を郵送します。

また、海洋政策科学部ホームページ <https://www.ocean.kobe-u.ac.jp/>に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による照会には、一切応じません。

8. 合格者が入学を辞退した場合の取扱い

合格者が特別の事情により、入学手続を行わない場合は、海洋政策科学部教務学生グループに事前に連絡の上、推薦を行った高等専門学校長から「推薦入学辞退願」(様式任意)を提出し、本学の許可を得てください。

1. 入学手続

2025年4月入学者には2025年2月中旬頃に、2026年4月入学者には2026年2月中旬頃に入学手続関係の書類を郵送しますので、これにより入学手続を行ってください。

入 学 料 282,000円（予定額）
 前期分授業料 267,900円（年額535,800円）（予定額）

- (注) 1. 上記記載金額は、2024年度のもので、入学者納付金額については、入学手続書類を郵送する際にお知らせします。
 2. 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

2. 入試情報の開示

受験者本人（ただし不合格者のみ）から開示請求があれば、当該個人の試験成績（受験者数、合格者数、順位）を郵送します。

希望者は、受験票のコピー及び郵送に必要な額の切手（日本国内への郵送の場合は519円分の切手）を貼った返信用（定形）封筒を同封のうえ、2025年4月1日～4月30日の間に、神戸大学海洋政策科学部教務学生グループ宛に郵便で請求してください。

参考 過去3年間の志願者数、受験者数、合格者数及び入学者数

入学年度	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数	
		学力 選抜	推薦 選抜	学力 選抜	推薦 選抜	学力 選抜	推薦 選抜	学力 選抜	推薦 選抜
令和4年度	10	17	14	16	14	3	8	3	8
令和5年度	10	14	13	13	13	4	10	4	10
令和6年度	10	10	10	9	10	5	5	2	5

3. 注意事項

- (1) 願書受理後は、いかなる理由があっても検定料、出願書類は返還いたしません。
 (2) 虚偽の記載をした者又は出願資格を満たすことができない場合、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
 (3) 出願時に大学に在籍している者が、入学試験に合格し、本学に入学する場合には、在籍している大学を退学する必要があります。ただし、受験に際してはこの限りではありません。
 (4) 身体に障害がある者で、受験の際に特別な配慮を必要とするものは、出願の1週間前までに教務学生グループへ申し出て相談してください。

(注) 事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。

日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

- (5) その他、不明な点については、海洋政策科学部教務学生グループへ問い合わせてください。
 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5丁目1番1号
 神戸大学海洋政策科学部 教務学生グループ
 TEL 078-431-6225

4. 麻しん（はしか）・風しんの感染予防措置

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
 ② 入学年度から過去5年以内に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受

けたことを証明する書類

③ 入学年度から過去5年以内に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（下表を参照）を有していること」を証明する書類

- * ①, ② のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①, ② では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①, ② の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③ では、下表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①, ②, ③ の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出日 : 海洋政策科学部健康診断実施日

提出先 : 健康診断会場内 麻疹風疹登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区 分	測定方法	判定基準	備 考
麻しん	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA法	256倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風しん	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI法を推奨）
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認してもらってください。）
- * 神戸大学保健管理センターのホームページもご参照ください。
(URL : <http://www.health.kobe-u.ac.jp/>)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

5. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学部が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57条）」の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

6. 海技士免許の取得関係について

- (1) 航海士及び機関士を育成する海技教育(船舶職員養成教育)は、海技ライセンスコースの航海学領域及び機関学領域でそれぞれ行います。
- (2) 海技ライセンスコースに配属された学生が海技免許を取得するためには、第3学年及び第4学年に独立行政法人海技教育機構練習船で、それぞれ3か月間の集中で実施される「船舶実習-1」(第3学年必修)及び「船舶実習-2」(第4学年必修)を修得の上、学部卒業後の乗船実習科における6か月の船舶実習が必要です。

なお、船舶実習(乗船実習科における船舶実習含む)の履修及び海技免許の取得のためには、以下の表で示される健康診断基準を満たす必要があります。健康診断の結果により、これらの科目の履修が認められない場合には、海技免許の資格を得ることはできませんが、最小年限での学部の卒業に支障はありません。

健康診断基準

項目	航海士	機関士
視力	視力(矯正視力を含む)が両眼共に0.5以上であること。	視力(矯正視力を含む)が両眼で0.4以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。	
	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表(国際版38表)及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表(国際版38表)及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか、いずれも不合格の場合には船員法指定医療機関(国土交通省海事局・各地方運輸局・神戸運輸監理部のホームページ等にて確認してください。)における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。	
握力	男子の握力は、左右共に25キログラム以上、女子の握力は、左右共に17キログラム以上であること。	
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害がないか、あっても軽症で修学に支障をきたさないと認められること。(海技免許の取得・更新のためには、同上の障害により「船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること」が求められます。)	

(注)・海技免許の取得を希望する者は、出願前に専門医を受診し、色覚に関する検査を含め、健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。

- ・この健康診断基準は、「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第三に規定された海技士身体検査基準表及び「船員法施行規則」第二号表(第五十五条関係)に従っています。
- ・不明な点については、出願時までには海洋政策科学部教務学生グループへ問い合わせてください。(問い合わせ電話番号：078-431-6225)

7. 船舶職員の資格取得希望者へ

船舶職員の免許取得を希望する者で、三級海技士(航海・機関)第1種養成施設として登録している大学・高等専門学校(以下「編入者」という)の課程以外からの編入者は、海技ライセンスコース航海学領域又は機関学領域において所定の単位を修得し、乗船実習科を修了かつ、海技従事者国家試験の三級海技士筆記試験を合格したうえで、国土交通大臣が指定する外部講習の課程(本学部の教育課程を除く)を修了する必要があります。

なお、資格取得希望者は事前に神戸大学海洋政策科学部教務学生グループへ申し出てください。